

279) 別れ

にじゅういち にじゅうご
21歳から25歳までを

出会ったころは女子大生で

お酒の味もキスの仕方も

夢を追いかけ心合わせて

あなたのそばで生きてきました

なにも知らない小娘こむすめでした

教えた人はあなただけです

愛を確かめ俵せでした

にじゅういち にじゅうご
21歳から25歳までを

ディズニーランドではしゃいでいた日

クリスマスにはあなたと二人

指からませて約束をした

あなたのそばで生きてきました

あのころのこと目蓋まぶたに浮ぶ

ベイヒルトンの部屋で過ごした

あの日のことが胸をかすめる

にじゅういち にじゅうご
21歳から25歳までを

た

がっしりとしたあなたの胸の

あなたの髭のこの手触りを

過ぎた季節は歳とき月を重ねて

あなたのそばで生きてしまし

この逞たくましさを忘れはしない

わたしは生涯覚えているわ

きっと綺麗な思い出になる

にじゅういち にじゅうご
21歳から25歳までを

女の一番美しい日を

あなたとともに暮らせただけで

いま消えてゆく二人の世界

あなたのそばで生きてきました

愛の嵐に包まれながら

わたしはとてもも倅せでした

記憶の中に刻まれるでしょう

にじゅういち にじゅうご
21歳から25歳までを

あの日歩いた二人の地図に

それぞれの道別れて歩く

それぞれの道別れて歩く

あなたのそばで生きてきました

別れの標しるしなかったけれど

今日からふたり他人なのです

今日からふたり他人なのです